愛称：Ｗｏｒｌｄ　Ｃｈａｎｇｅ

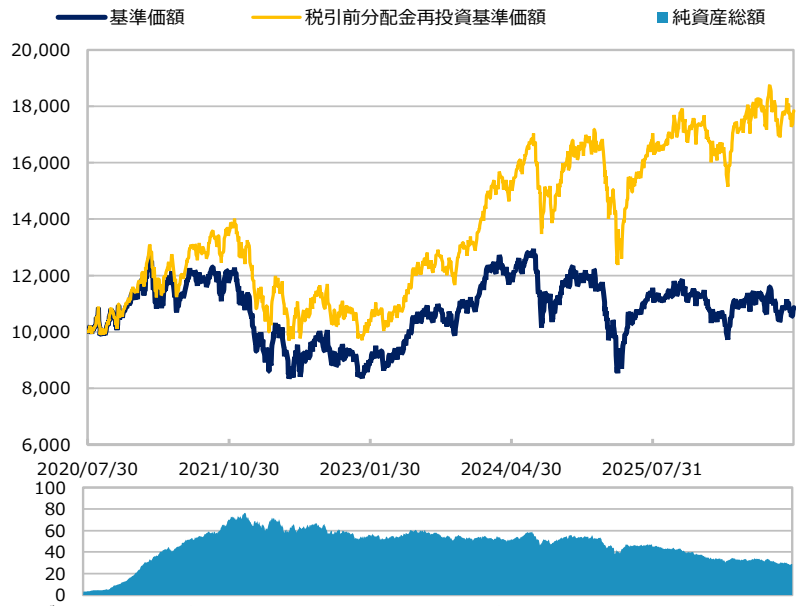
世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）

マンスリー・レポート

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

ファンド設定日：2020年07月31日　　日経新聞掲載名：世界新時代分

基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



■ グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
■ 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	10,860	+41
純資産総額（百万円）	2,878	-130

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
１カ月	2026/09/30	0.7
３カ月	2026/07/31	2.8
６カ月	2026/04/30	4.1
１年	2025/10/31	0.2
３年	2023/10/31	51.8
設定来	2020/07/31	78.4

■ ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
■ ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
■ 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第71期	2026/06/26	100
第72期	2026/07/27	100
第73期	2026/08/26	100
第74期	2026/09/28	50
第75期	2026/10/26	30
設定来累計		5,760

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	100.0	+0.0
現金等	-0.0	-0.0
合計	100.0	0.0

※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界新時代株式マザーファンド」です。

基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
株式等	+75	+2	+72
先物等	0	0	0
為替	+10	－	－
分配金	-30	－	－
その他	-14	－	－
合計	+41	+2	+72

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。
※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

SMBC 三井住友DSアセットマネジメント

愛称：Ｗｏｒｌｄ　Ｃｈａｎｇｅ

世界新時代株式ファンド（資産成長型）

マンスリー・レポート

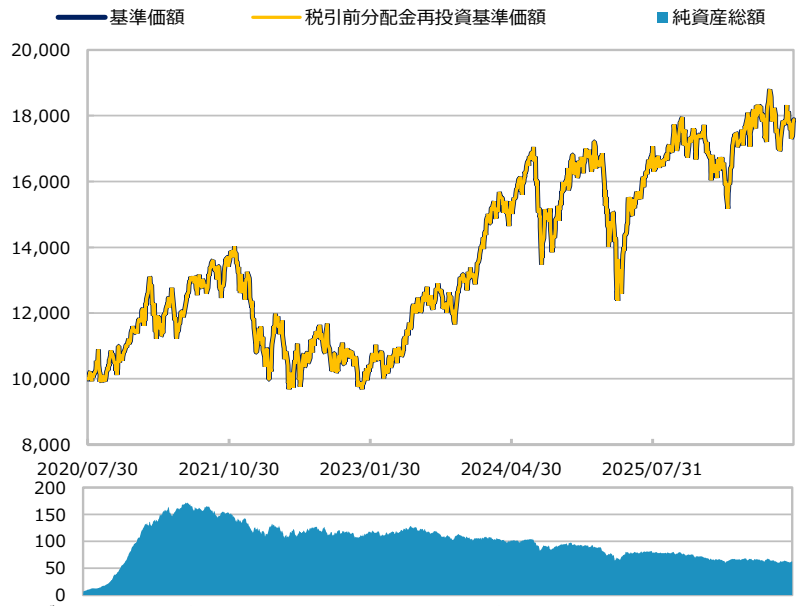
追加型投信／内外／株式

作成基準日：2026年10月30日

ファンド設定日：2020年07月31日

日経新聞掲載名：世界新時代成

基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



■ グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。

■ 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	17,875	+118
純資産総額（百万円）	6,234	+6

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
１カ月	2026/09/30	0.7
３カ月	2026/07/31	2.8
６カ月	2026/04/30	4.1
１年	2025/10/31	0.2
３年	2023/10/31	52.1
設定来	2020/07/31	78.8

■ ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。

■ ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。

■ 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第2期	2022/07/26	0
第3期	2023/07/26	0
第4期	2024/07/26	0
第5期	2025/07/28	0
第6期	2026/07/27	0
設定来累計		0

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	100.4	+0.1
現金等	-0.4	-0.1
合計	100.0	0.0

※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界新時代株式マザーファンド」です。

基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
株式等	+125	+4	+121
先物等	0	0	0
為替	+16	－	－
分配金	0	－	－
その他	-23	－	－
合計	+118	+4	+121

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

世界新時代株式ファンド
（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

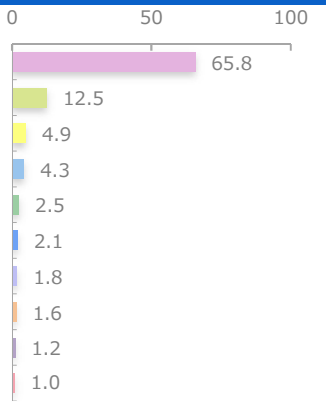
※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
株式等	97.7	-0.3
先物等	0.0	0.0
現金等	2.3	+0.3
合計	100.0	0.0

組入上位10カ国・地域（%）

		当月末	前月比
1	アメリカ	65.8	-2.9
2	日本	12.5	-0.0
3	イギリス	4.9	+2.4
4	アイルランド	4.3	-2.2
5	オランダ	2.5	+1.7
6	デンマーク	2.1	+1.2
7	フランス	1.8	-0.2
8	フィンランド	1.6	+0.0
9	スイス	1.2	+0.2
10	ルクセンブルク	1.0	+0.1

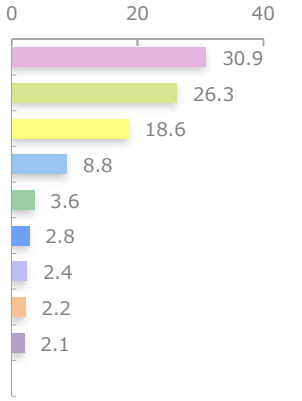


組入上位10通貨（%）

		当月末	前月比
1	アメリカドル	72.6	-3.1
2	日本円	12.5	-0.0
3	ユーロ	5.9	+1.5
4	イギリスポンド	2.4	-0.1
5	デンマーククローネ	2.1	+1.2
6	スイスフラン	1.2	+0.2
7	ノルウェークローネ	1.0	+0.1

組入上位10業種（%）

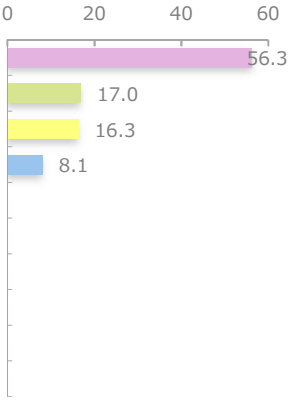
		当月末	前月比
1	情報技術	30.9	-3.6
2	資本財・サービス	26.3	-2.6
3	ヘルスケア	18.6	+4.3
4	金融	8.8	+0.8
5	一般消費財・サービス	3.6	+0.2
6	エネルギー	2.8	-0.2
7	コミュニケーション・サービス	2.4	-0.4
8	公益事業	2.2	+0.0
9	素材	2.1	+1.2



※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

投資テーマ別構成比率（%）

	当月末	前月比
企業戦略	56.3	-1.9
グリーンテック	17.0	-3.8
医療・健康	16.3	+4.0
ライフスタイル	8.1	+1.4



※ 三井住友DSアセットマネジメントによる分類です。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

組入上位10銘柄（%）　（組入銘柄数　47）

	銘柄 国・地域/テーマ	比率	コメント
1	イーライリリー アメリカ 医療・健康	6.5	【医療・健康】医薬品メーカー。社会問題化する肥満症に優れた効果のある治療薬の開発成功により、長期的な業績拡大への確度の高さを評価。肥満症治療薬の他にも優れたパイプライン（計画案件）を持つことや、継続して新薬を生み出す創薬力の高さも評価。
2	マイクロソフト アメリカ 企業戦略	4.5	【企業戦略】世界最大級のソフトウェア会社。WindowsやOfficeを中心に法人、個人向けに多様なソフトウェアを提供。AI（人工知能）技術の導入が既存プロダクトの競争力強化につながり、更なる成長が期待できる点を評価。
3	エヌビディア アメリカ 企業戦略	4.1	【企業戦略】「GPU」と呼ばれる画像処理半導体のトップ企業。従来のゲーム向けに加えて、データセンター向けが成長を牽引。AI（人工知能）、自動運転、メタバース（巨大な仮想空間）向けなどGPUの事業領域の拡大により更なる成長が期待できる。
4	ブロードコム アメリカ 企業戦略	4.0	【企業戦略】半導体大手。AI向け専用半導体（AI ASIC）の開発に特に強みを有しており、生成AI関連投資拡大の恩恵を長期にわたって期待できる。また、ソフトウェア事業の拡大を通じて収益基盤の多角化を実現している点も評価。
5	トレードウェブ・マーケッツ アメリカ 企業戦略	3.8	【企業戦略】電子取引プラットフォーム運営企業。債券電子取引に強みを持ちグローバルに多数の大手金融機関を顧客に持つ。債券取引の電子化浸透と顧客基盤の拡大を通じた業績成長が期待できる。
6	テレダイン・テクノロジーズ アメリカ 企業戦略	3.4	【企業戦略】計測機器や航空宇宙・防衛エレクトロニクスなどを手掛ける複合テクノロジー企業。高精度な計測技術により、宇宙探査や海洋観測、科学研究など様々な分野での需要獲得が期待でき、業績拡大につながる点を評価。
7	クラウドストライク・ホールディングス アメリカ 企業戦略	3.2	【企業戦略】サイバーセキュリティ企業。サイバーセキュリティ需要の安定した成長が期待できる中でも、AIを活用したクラウドベースのサイバーセキュリティプラットフォームは拡張性が高く、市場シェア拡大が期待できる点を評価。
8	アンフェノール アメリカ 企業戦略	2.9	【企業戦略】コネクター（接続部品）の世界大手。AIデータセンター向けに強みを持つほか、自動車の電動化、防衛の近代化、ロボティクス、宇宙など構造的な成長分野に幅広く展開している点を評価。
9	インテュイティブサージカル アメリカ 医療・健康	2.9	【医療・健康】手術支援ロボットメーカー。専用器具・消耗品による安定した収益構造が強み。高齢化に伴う手術需要の増加に加え、体への負担が少ない手術の普及により、長期的な成長が期待できる点を評価。
10	ハイコ アメリカ 企業戦略	2.9	【企業戦略】航空機の交換部品や防衛・宇宙向け電子部品を手掛けるメーカー。純正品より安い認可部品で航空会社のコスト削減ニーズを取り込む。世界的な航空需要の拡大と、継続的な企業買収による事業拡大で、長期的な成長が期待できる点を評価。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。
※ 組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

ファンドマネージャーコメント

＜市場動向＞

米国株式市場は小幅に下落しました。地政学リスクやエネルギー価格の上昇などマクロ的な不透明要因が払しょくされず、上値の重い展開となりました。また、企業業績の要因としても、AI関連の巨額な設備投資の採算性に対する懐疑的な見方などからIT関連銘柄が調整し、相場全体の下押し圧力となりました。一方で、リスク回避的な動きを受けて、生活必需品や公益などの銘柄は総じて上昇しました。

欧州株式市場は上昇しました。フランスのデモ激化など不安材料はあったものの、ドイツを中心に長期金利が低下に転じたことから、生活必需品やヘルスケアなど業績安定性の高い銘柄への見直し買いが下支え要因となりました。原油価格の上昇により、エネルギー関連銘柄も堅調でした。

＜運用経過＞

当月の基準価額は前月末と比較して概ね横ばいでした。保有銘柄の中では、肥満症治療薬（GLP-1受容体作動薬）の販売が好調で決算が市場予想を上回り、通期売上高見通しを上方修正したイーライリリー（製薬会社）などが上昇しました。一方で、AI関連投資の持続性への懸念からデータセンター向け電源関連銘柄のセレス・パワー・ホールディングス（燃料電池技術開発企業）などが下落しました。

ポートフォリオの主な売買については、「医療・健康」において、AI創薬の進展に伴う開発資金需要の拡大の恩恵が期待できるロイヤルティ・ファーマ（医薬品ロイヤルティ投資会社）を新規に組み入れました。また、「企業戦略」において、成長期待は株価に織り込まれていると判断したアリスタネットワークス（ネットワーク機器メーカー）を売却しました。

＜市場見通し＞

米国株式市場は、利上げ懸念や政策の不透明感から、目先は上値が重くなることが警戒されます。ただし、引き続き堅調な企業業績を背景に上昇局面へ移行することが期待されます。

欧州株式市場も、目先は不安定な中東情勢や金融政策に対する警戒感が上値を抑える展開が見込まれます。ただし、ドイツをはじめとする欧州主要国での財政出動の効果が期待され、緩やかな上昇を予想します。

＜今後の運用方針＞

世界は今、構造的な変革の時代を迎えています。

AI・IoT（物のインターネット化）をはじめとする先端テクノロジーが、医療・食品・エネルギーなど幅広い産

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

※ このページは「世界新時代株式マザーファンド」の情報を記載しています。

ファンドマネージャーコメント

業に浸透し、革新的な製品・サービスを次々と生み出しています。
当ファンドは「ライフスタイル」「企業戦略」「医療・健康」「グリーンテック」の4つの変化領域に着目し、中長期的な視点のもと、独自の競争優位性を持つビジネスモデルで持続的な成長が期待できる企業に厳選・集中投資を行います。

現在、各領域において特に注目している投資テーマは以下のとおりです。

① ライフスタイル

ストリーミングサービスやSNSのグローバル普及を追い風に、強力なIP（知的財産）コンテンツを保有・収益化できる企業の価値向上が期待されます。デジタル消費の深化とともに、エンターテインメント・メディア領域における勝者の収益集中が一段と進むとみています。また、強固なブランド力と高い価格決定力（プライシングパワー）を有する企業は、インフレ環境下においても安定した業績成長が期待できると考えています。

② 企業戦略

生成AIの実用化・普及が着実に進展するなか、AIデータセンター等のインフラ投資の恩恵を受ける企業や、AI活用により競争力・生産性の向上が見込まれる企業に注目しています。加えて、半導体の微細化が限界に近づくなか、性能向上の新たな手段として浮上している先端パッケージング技術や次世代ネットワーキング技術に強みを持つ企業も有望と考えています。

③ 医療・健康

肥満症治療薬の急速な普及に加え、患者負担を軽減する手術支援ロボットによる低侵襲医療の浸透や、疾患の根本原因に働きかける遺伝子編集・個別化医療の進展を注視しています。テクノロジーの進化がこれまで困難であった疾患に新たな解決策をもたらしており、独自の技術的優位性を持つ企業に注目しています。

④ グリーンテック

再生可能エネルギーの拡大や老朽化した電力インフラの更新投資が加速するなか、電力グリッドシステムの高度化・安定化を担う企業の重要性が一段と高まっています。エネルギー転換（トランジション）の進展は長期的かつ構造的な投資需要を生み出しており、送配電・蓄電・系統管理など電力インフラのバリューチェーン全体にわたる投資機会に着目しています。

これらの4領域を軸に、各テーマにおける競争優位性の高い企業への厳選投資を継続してまいります。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

ファンドの特色

※ 各ファンドの略称として、それぞれ以下のようにいうことがあります。
世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）：（予想分配金提示型）
世界新時代株式ファンド（資産成長型）　　：（資産成長型）

1. 世界新時代株式マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）への投資を通じて、構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する世界の企業の株式に厳選して投資します。
●不動産投資信託（リート）、DR（預託証書）等を含みます。

2. 企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価を行い、銘柄を選定します。
※委託会社が受け取った運用管理費用（信託報酬）の一部を、医療や教育といった社会的課題の解決に取り組む営利団体、非営利団体、公益信託等の基金等へ寄付します。
寄付先、寄付金額の具体的な内容については、委託会社のホームページ等を通じてご報告します。

3. 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
●基準価額は為替変動の影響を受けます。

4. （予想分配金提示型）と（資産成長型）の2つのファンドからご選択いただけます。
（予想分配金提示型）
●原則として、毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。
●各計算期末の前営業日の基準価額（支払済み分配金（1万口当たり、税引前）累計額は加算しません。）に応じて、原則として、以下の金額の分配を目指します。

各計算期末の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）
10,000円未満	0円
10,000円以上11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	100円
12,000円以上13,000円未満	200円
13,000円以上14,000円未満	300円
14,000円以上15,000円未満	400円
15,000円以上	500円

※分配対象額が少額な場合、各計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等には、上記の分配を行わないことがあります。
＜ご留意いただきたい事項＞
●基準価額に応じて、毎月の分配金額は変動します。
●基準価額があらかじめ決められた水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。
●分配を行うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。
●あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

（資産成長型）
●原則として、毎年7月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

投資リスク

基準価額の変動要因

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
●運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
●投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
●当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

■ 株式市場リスク

【株価の下落は、基準価額の下落要因です】
内外の経済動向や株式市場での需給動向等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況等によって変動し、株価が下落した場合はファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ 信用リスク

【債務不履行の発生等は、基準価額の下落要因です】
ファンドが投資している有価証券や金融商品において債務不履行が発生あるいは懸念される場合、またはその発行体が経営不安や倒産等に陥った場合には、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ 為替変動リスク

【円高は基準価額の下落要因です】
外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落する（円高となる）場合、円ベースでの評価額が下落し、基準価額が下落することがあります。

■ カントリーリスク

【投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です】
海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

■ 流動性リスク

【市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です】
有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

その他の留意点

● ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

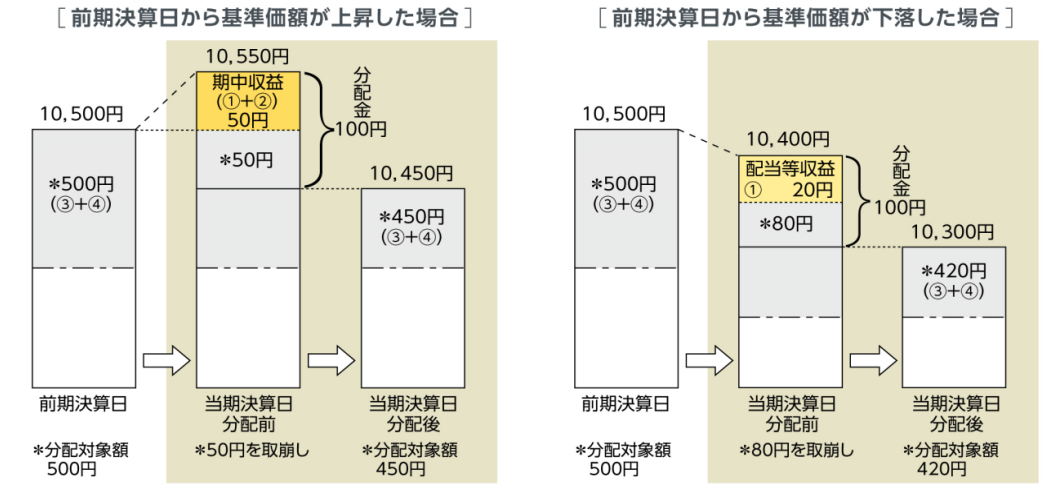
分配金に関する留意事項

■分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



■分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

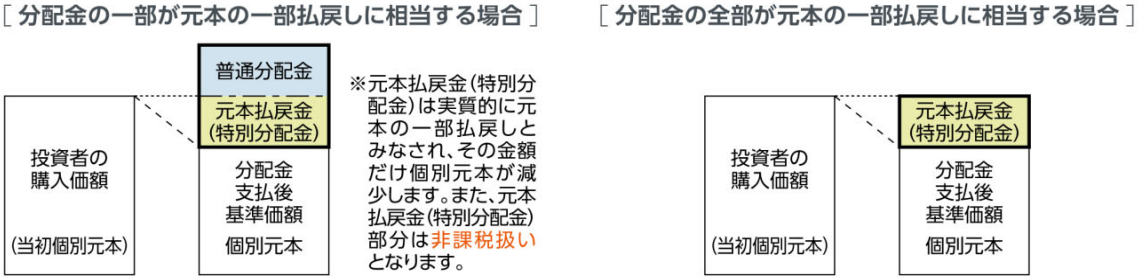
（計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合）



（注）分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意ください。

■投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。



普通分配金：個別元本（投資者のファンド購入価額）を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

お申込みメモ

購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

信託期間

（予想分配金提示型）
2030年7月26日まで（2020年7月31日設定）
（資産成長型）
無期限（2020年7月31日設定）

決算日

（予想分配金提示型）
毎月26日（休業日の場合は翌営業日）
（資産成長型）
毎年7月26日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配

（予想分配金提示型）
決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
（資産成長型）
決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
（共通）
分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。
分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。
※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

- ●課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- ●公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に限りNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。
- ●（資産成長型）は、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- ●（予想分配金提示型）は、NISAの対象ではありません。
- ●配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- ●ニューヨークの取引所の休業日
- ●ニューヨークの銀行の休業日

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

お申込みメモ

スイッチング

販売会社によっては、（予想分配金提示型）および（資産成長型）の間でスイッチングを取り扱う場合があります。また、販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

○ 購入時手数料
購入価額に3.30%（税抜き3.00%）を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

○ 信託財産留保額
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

○ 運用管理費用（信託報酬）
ファンドの純資産総額に年1.584%（税抜き1.44%）の率を乗じた額です。

○ その他の費用・手数料
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
- 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
- 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
- 資産を外国で保管する場合の費用　　等

※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

分配時

所得税及び地方税　配当所得として課税　普通分配金に対して20.315%

換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税　譲渡所得として課税　換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。
※ 少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合
少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」は、少額上場株式等に関する非課税制度であり、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。
ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした公募株式投資信託等を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社　　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第399号 加入協会　　：　一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ　：　https://www.smd-am.co.jp コールセンター　：　0120－88－2976　［受付時間］午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 株式会社ＳＭＢＣ信託銀行
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

販売会社

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融商品取引業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本STO協会	備考
今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長（金商）第3号	○		○			
株式会社ＳＢＩ証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○	○	○	○	○	
木村証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第6号	○					
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第8号	○					
スターツ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第99号	○		○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○			○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○	○	※1
三菱ＵＦＪ　ｅスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○	○	
明和證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第185号	○					
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○	○	
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第43号	○			○		
株式会社イオン銀行（仲介）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○					※2 ※1
株式会社ＳＢＩ新生銀行（ＳＢＩ証券仲介）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○			○		※3 ※4
株式会社ＳＢＩ新生銀行（マネックス証券仲介）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○			○		※3 ※2 ※1
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○					
株式会社筑波銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第44号	○					
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第1号	○					
ＰａｙＰａｙ銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○			○		

備考欄について

※1：「世界新時代株式ファンド（資産成長型）」のみのお取扱いとなります。※2：委託金融商品取引業者　マネックス証券株式会社※3：ネット専用※4：委託金融商品取引業者　株式会社ＳＢＩ証券

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）／（資産成長型）

追加型投信／内外／株式　　作成基準日：2026年10月30日

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。